

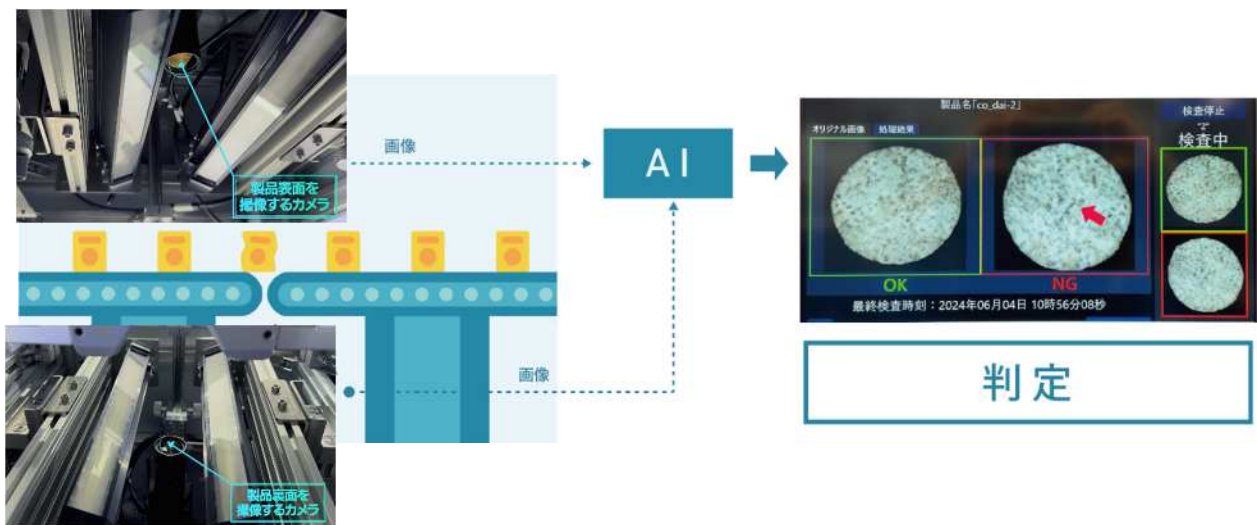
AI 外観検査装置 F[ai]ND OUT シリーズ EXW を開発 ～製品の裏表の同時検査で自動化・効率化を実現～

ユアサ商事株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長：田村 博之）は connectome. design 株式会社（東京都千代田区、代表取締役：佐藤 聡）と共同で、『AI 外観検査装置 F[ai]ND OUT シリーズ EXW』を開発しました。

7月5日から開催されるグランドフェア 2024 (<https://grandfair.jp/gf2024/>) にて同商品を展示いたします。

【概要】

『AI 外観検査装置 F[ai]ND OUT EXW』は、製造ラインに設置すると、ラインを流れる製品の表層の異物や異常を、AI が自動的に判別します。前シリーズでは、ラインの上部にカメラが設置され表面のみの外観検査でしたが、F[ai]ND OUT EXW はライン下部にもカメラを設置したことで、製品の表面と裏面の同時検査が可能となります。



【開発によるソリューションと期待効果】

これまでのAIによる外観検査は、大量の不良品画像を集めてAIで学習させ実用性をPoC(Proof of Concept)で検証したり、生産ラインの撮像環境やPC導入環境を検討したりと、非常に手間と時間と費用が掛かるものでした。

『AI 外観検査装置 F[ai]ND OUT シリーズ EXW』では以下の機能により、簡単に検査の省人化・効率化を実現します。最大の特徴は、数時間単位で時間を要する“撮像から検査までの大幅な時間短縮”となります。

良品のみで学習できる AI エンジンを搭載	大量の不良品画像を用意することなく 30分程度で実用性を確認 可能です。
AI 検査に必要なカメラ、照明、AI 用 PC を ワンパッケージ化	既存の生産ラインの上に配置するだけで 簡単に導入できます。
AI 学習機能を搭載	検査対象品種もお客様自身で追加可能です。 検証からモデル作成まで30分程度で完了 します。 ・異物混入・割れ・欠け・表面のめくれなどを検知。 ・色ムラ（焼きムラ含む）も判断可能 ・良品の個体差が大きいあるワークにも対応
ラインの上部・下部 2 か所にカメラ設置	製品の表面・裏面を同時に検査可能です。 検査にかかる時間を大幅に短縮できます。

F[ai]ND OUT シリーズ EXW の詳細はこちら <https://www.yuasa.co.jp/solutions/faind-out/>

【今後の展開】

両面同時検査の利点を活かし、厚みの少ないせんべいなどの食品をはじめ、金属部品などの外観検査に展開していきます。

■会社概要

ユアサ商事株式会社 | YUASA TRADING CO., LTD. (<https://www.yuasa.co.jp/>)

所在地 : 東京都千代田区神田美土代町7番地

代表者 : 代表取締役社長 田村 博之

設立 : 1919年6月25日

事業内容 : 産業機器、工業機械、住設・管材・空調、建築・エクステリア、建設機械、エネルギー、その他分野に関する製品販売やサービス提供

connectome.design 株式会社 (<https://www.connectome.design>)

所在地 : 東京都千代田区丸の内1丁目8番3号 丸の内トラストタワー本館20階

代表者 : 代表取締役社長 CEO 佐藤 聡

設立 : 2018年6月19日

専門分野 : 人工知能、機械学習、コンサルティング、事業開発、データ解析、ディープラーニング、ニューラルネットワーク

《本件に関するお問合せ先》

ユアサ商事株式会社 総合企画部広報グループ TEL:03-6369-1133 E-mail:souki@yuasa.co.jp